

国立岩国医療センターボランティア心得

国立岩国医療センターボランティア委員会が主催するオリエンテーションには必ず出席しましょう。

誰に対しても公平に接し、特に親しく接する患者さんをつくらないよう注意しましょう。

思いやりの心をもって明るく話しかけ、落ち着いて話を聞き、最良の対処をするために自らの心身の健康管理に心がけましょう。

病院の規則や、病院職員の指示を遵守して、ボランティア仲間や患者さま、病院職員との良い関係のもとに活動するよう心がけましょう。

決められた活動日、活動時間は守りましょう。休まなければならない時は、なるべく早くボランティアコーディネーターに連絡して患者さまへの影響を少なくしましょう。

患者さまは、ストレスを受けやすい状態です、音のする履物や香水、派手な服装、髪型、お化粧品、アクセサリーは控えましょう。

活動中に見聞きした患者さまのプライバシー（個人が特定できる全ての事柄）や、病院の内部情報や職員のプライバシーは仲間同士であっても絶対に他言してはなりません。

患者さまからの専門的な相談は、病院職員に任せましょう。

職員が患者さまからの金品の贈り物を受け取ることは禁止されています。このような相談や依頼があれば理由を説明して断りましょう。

くすり、健康食品、健康器具などを患者さまに勧めないようにしましょう。

患者さまに思想や宗教、政治的な話は控えましょう。

ボランティア委員会構成員

委員長：別所昭宏（呼吸器科医長）

委員：下高恵子（副看護部長）

山崎正志（職員班長）

石谷梶栄（外来師長）

水内義明（薬剤科長）

オブザーバー：廣岡睦子（ボランティアコーディネーター）

ボランティア会議構成員

進行：山崎正志（職員班長）

構成員：ボランティア委員会委員

岩国市社会福祉協議会福祉係（志賀万里子）

ボランティア代表

ボランティアコーディネーター（廣岡睦子）